

## 靖国神社及び千鳥ヶ淵戦没者墓苑で救護活動

### 1 靖国神社で衛生救護支援

東京都隊友会医療支援部会(部会長 白須一也)は、8月15日靖国神社内苑救護所及び参集殿医務室において、部会長以下部会員6名、支援者及び有志看護師5名の計11名で救護活動を実施した。同日は酷暑のため熱中症を中心に23名の傷病者に対応し(内1名は救急搬送)無事に活動を終了した。

本活動は今年で10年目を迎えたが、今年度は、これとは別に相馬馬追祭り(福島県)や、富士登山マラソン(静岡県)へも支援を実施した。(部会長 白須一也)



写真 靖国神社

### 2 千鳥ヶ淵戦没者墓苑で衛生救護支援

東京都隊友会「絆グループ」は、都道府県遺族会からの御参拝が多い8月14日及び15日終戦記念日の2日間に亘り、千鳥ヶ淵戦没者墓苑休憩所内に救護所を開設していただき、御英霊に尊崇の念を抱きながら墓苑を訪れる方々が、安全に御参拝戴けるよう救護活動を実施しました。

「絆グループ」は、東部方面衛生隊主催の予備自衛官招集訓練に参加した都隊友会各支部の看護師を主として構成され、江東支部が中核となり、本ボランティア支援を始めて今年で3年目となります。これからも、予備自衛官訓練訓示の一部でもある「人の役に立つ、命を救える衛生科隊員であれ」「体力・気力・配慮があり、知識・技術・チームワークを大切にしたい、信頼される活動」を胸に刻んで活動を続けていきたいと思っております。(寄稿者:八王子支部所属 戸田幸子会員)